

令和8年産麦の品質向上に向けて

1. 令和7年産麦の概況

令和7年産麦について、収量は良好となりましたが、特に、穂発芽しやすい「びわほなみ」と「ミナミノカオリ」では、**6月中旬の断続的な降雨**の後に収穫された子実で穂発芽粒が多く確認されました。穂発芽の発生要因をしっかりと理解し、実需者に求められる良質な麦生産に一体となって取り組みましょう。

2. 穂発芽粒の発生要因について

■ 穂発芽は、**収穫直前の降雨や多湿条件、収穫後に雨に濡れるなど水分が多い状態が数日続くと発生しやすく、刈り遅れや倒伏によっても発生が助長**されます。



健全粒



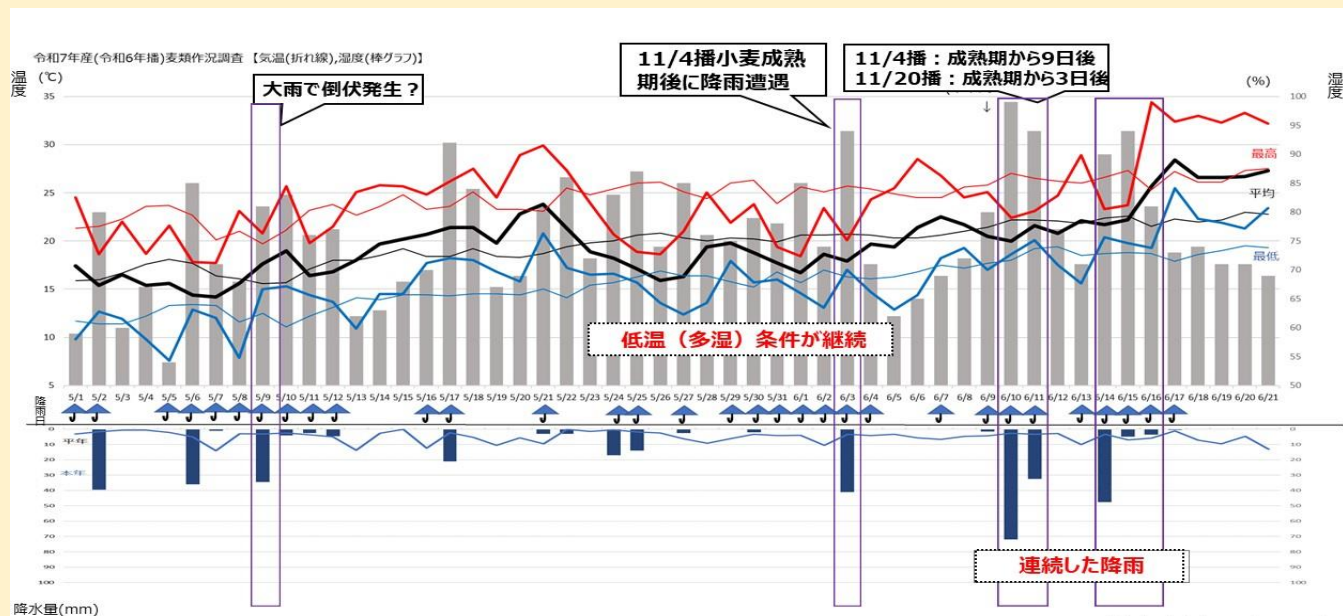
発芽粒



穂発芽

■ 令和7年産麦は、以下の理由で穂発芽の発生が助長されました。

- ①穂長が長く強雨により**倒伏**しやすかったこと
- ②成熟期以前の低温・多湿条件により**子実水分が低下しにくかった**こと
- ③**成熟期後の連続した降雨**



※彦根気象台観測データより作成

■ 穂発芽は**外観ではわかりにくく**、穂発芽すると**加工適性が著しく低下し、めんやパン等に使いにくくなります**。裏面を参考に、穂発芽の対策を確実に実践しましょう！

3. 穂発芽の対策について

(1) 品種特性の把握

- 「びわほなみ」と「ミナミノカオリ」は気象条件により穂発芽することもあるため、注意が必要です。

(2) 刈り取り準備を早めに行い、必ず適期に収穫！

- 登熟期の気温によって登熟の進み方は変わるため、子実水分に注意し**収穫作業が遅れないよう準備を整えておきましょう。**
- 小麦の収穫は**成熟期から2～4日後の穀粒水分が30%以下となる頃**に行います。収穫適期の見分け方は以下の表を参考にしましょう。

水分 (%)	20	30	40	
色 (背側)		褐色	黄白色	緑がる
(腹側)		褐色	黄白色	緑がる
硬さ (指の腹で)	つぶせない	押しつぶせる	ひねりつぶせる (糊状)	ひねりつぶせる (乳液状)
硬さ (爪の先で)	割りにくい	なんとか割れる	容易に割れる	つぶれる
断面形状	固形状	硬い糊状	柔らかい糊状	乳液状

コンバイン収穫適期

- 大麦は降雨による品質低下の危険が高く、成熟期の1～3日後に収穫しましょう。また、ビール麦や種子用として出荷する場合、発芽勢を確保するため穀粒水分25%以下で収穫しましょう。

(3) 施設等での対策について

- 施設での**荷受け開始時期については、生育状況をしっかりと確認の上、ご対応願います。**
- 刈り遅れや倒伏したほ場からの荷受けについては、**健全な子実と混ざらないよう、仕分け処理を徹底しましょう。**
- 仕分けした**ロットごとにフォーリングナンバーを分析し、必要に応じてフレコン出荷での対応を検討しましょう。**